

Alert | International Trade/Tariff Task Force



2026 年 7 月

IEEPA 還付手続きの拡張、デミニミス停止、およびドイツに対する 301 条調査

要点ガイド

- 2026 年 6 月 29 日より、米国税関・国境警備局（CBP）は、CAPE（輸入申告の統合管理・処理ポータル）の機能を拡張し、従来は CAPE で受け付けられていなかった照合対象の申告のうち、照合申告が未提出の申告を新たに受け付けます。これにより、CBP の照合プログラムを利用している輸入業者にとって、IEEPA 関税還付の申請機会が拡大します。
- CBP は、デミニミス免除をすべての輸入形態で期限を定めず停止する 2 件の暫定規則を公表しました。郵便以外の貨物については即時発効され、郵便貨物向けの新たな簡易申告手続きは 2026 年 7 月 24 日に施行されます。
- 米国通商代表部（USTR）は、ドイツの医薬品価格制度に関する 301 条調査を開始しました。これにより、ドイツからの輸入品に対する関税が引き上げられる可能性があります。

CBP、IEEPA 関税の還付に向け CAPE を拡張

IEEPA 関税の還付に向けた手続拡張の一環として、CBP は 2026 年 6 月 23 日に CSMS #69035485 を公表し、従来は CAPE で受け付けられていなかった照合対象申告について、6 月 29 日より新たに CAPE で申告を可能としました。

新機能では、照合対象として指定された申告タイプ 01、02、および 06 が CAPE で受け付けられます。ただし、未清算であるか、清算から 80 日以内であるという既存の条件が引き続き適用されます。CAPE で受理された申告については、輸入業者は照合申告を行うことが可能です。CAPE では、照合前に当該申告から IEEPA 関税が除外され、IEEPA 還付額の算定は照合申告の計算とは別に行なわれます。照合申告を提出した後は、当該申告について本フェーズにおいて CAPE を再度利用することはできません。

CBP によれば、すでに照合申告が提出されている申告は今回の CAPE の対象外であり、今後の CAPE フェーズで対応される予定です。一方で、照合申告の期限が迫っている場合（特に 30 日以内）は、将来の対応を待たずに、照合申告の提出を優先するよう CBP は勧めています。

CBP、デミニミス免除を全ての輸入形態で無期限停止

2026 年 6 月 24 日、CBP はデミニミス免除（19 U.S.C. 1321(a)(2)(C)）をすべての輸入形態で無期限に停止するとともに、郵便貨物について新たな申告手続を設ける 2 件の暫定最終規則を公表しました。これらの規則は、2025 年 8 月 29 日以降、大統領令により実施されてきたデミニミス免除の停止措置を規則として正式に位置づけるものであり、2027 年 7 月 1 日に施行予定の「One Big Beautiful Bill Act」による免除制度の廃止を補完するものです。

郵便以外の貨物 (CBP Dec. 26-12)

2026 年 6 月 24 日より、800 ドル以下の物品のうち、国際郵便ネットワーク以外で到着するものについては、デミニミス免除が無期限に停止されます。該当する貨物は所定の申告手続を経る必要があります。なお、2,500 ドル以下の貨物については、簡易申告のうち申告タイプ 11 が主に用いられます。これらの規則については意見公募が実施されており、提出期限は 2026 年 7 月 24 日となっています。

郵便貨物 (CBP Dec. 26-13)

郵便貨物に対するデミニミス免除の停止は 2026 年 7 月 24 日に施行されますが、パートナー政府機関（PGA）要件対象品目や HTSUS 第 98 章・第 99 章に該当する品目など一部カテゴリーについては、適用開始が 2026 年 10 月 22 日まで猶予されます。

新たな郵便手続では、申告者は貨物到着の翌月 7 日までに必要な貨物データ（10 桁の HTSUS 分類、原産国、関税率、価格、納付関税額）をメールで提出し、同期限までに Pay.gov で支払いを行う必要があります。今後は、申告者は通関業者、荷主または購入者に限られます。従来の大統領令に基づく暫定手続のもとで国際郵便関税の申告用ワークシートを提出していた通関業者以外の者は、今後は同様の手続を行うことができません。また、新たな郵便手続では、すべての簡易申告において輸入・申告保証が求められます。セクション 201、232、301 関税や、アンチダンピング・相殺関税命令の対象品目、ならびに PGA 要件の対象品目については、猶予期間終了後は正式申告を行う必要があります。

デミニミス免除を活用してきた EC 小売業者、米国消費者向けに直接販売を行う海外製造業者、マーケットプレイス運営者は、速やかなコンプライアンス対応が必要です。郵便貨物・郵便以外の貨物に関する意見提出期限はいずれも 2026 年 7 月 24 日です。

ドイツの医薬品価格制度について、USTR が 301 条調査を開始

2026 年 6 月 18 日、米国通商代表ジェイミソン・グリア氏は、ドイツの医薬品価格制度により革新的医薬品の価格が継続的に低く抑えられている点について、301 条調査を開始しました。

この調査では、ドイツの医薬品価格制度が、1974 年通商法 301 条の意味において、米国の商業に不当な負担や制限をもたらす不合理または差別的な慣行に該当するかどうかを検討されます。USTR が注目するのは以下の通りです。

- 9%の値引きおよび追加の管理費用の受け入れと引き換えにメーカーの交渉薬価の機密を保持することを認めるドイツの制度
- 2026 年にドイツ保健省が提出した法案（特許薬に対して 2027 年上半期から 3.5%の強制リベートを課し、その後は変動レートに移行し、業界予測では 2030 年までに最大 20%に達する可能性がある）

USTR は、通商法 303(a)条に基づき、ドイツ政府との協議を要請しています。ドイツの制度が問題であると判断された場合、関税引き上げやその他の非関税措置が講じられる可能性があります。

書面による意見提出期限は 2026 年 8 月 10 日、公聴会はワシントン D.C.の米国国際貿易委員会にて 2026 年 9 月 22 日に開催されます。証言要請（証言概要を含む）は 8 月 10 日までに提出する必要があります。

本調査は、現政権による医薬品価格制度に関する通商措置のなかでも特に重要性が高く、米 EU 間の貿易関係への影響が想定されます。

執筆者

- **Laura Siegel Rabinowitz** | +1 212.801.9201 | rabinowitzl@gtlaw.com
- **Hugh Alexander Smachlo** | +1 202.530.8512 | Hugh.Smachlo@gtlaw.com

Additional Contacts:

- **末富純子** | +81 (0) 3.4510.2200 | Junko.Suetomi@gtlaw.com
- **大倉準哉** | +81 (0) 3.4510.2200 | Junya.Okura@gtlaw.com

Abu Dhabi, Albany, Amsterdam, Aspen, Atlanta, Austin, Berlin, Boston, Charlotte, Chicago, Dallas, Delaware, Denver, Dubai, Fort Lauderdale, Houston, Las Vegas, London*, Long Island, Los Angeles, Mexico City, Miami, Milan, Minneapolis, Munich, New Jersey, New York, Northern Virginia, Orange County, Orlando, Philadelphia, Phoenix, Portland, Riyadh, Sacramento, Salt Lake City, San Diego, San Francisco, São Paulo, Seoul, Shanghai, Silicon Valley, Singapore, Tallahassee, Tampa, Tel Aviv, Tokyo, Warsaw, Washington, D.C. West Palm Beach, Westchester County.

*This Greenberg Traurig Alert is issued for informational purposes only and is not intended to be construed or used as general legal advice nor as a solicitation of any type. Please contact the author(s) or your Greenberg Traurig contact if you have questions regarding the currency of this information. The hiring of a lawyer is an important decision. Before you decide, ask for written information about the lawyer's legal qualifications and experience. Greenberg Traurig is a service mark and trade name of Greenberg Traurig, LLP and Greenberg Traurig, P.A. Greenberg Traurig's Abu Dhabi office is a branch of Greenberg Traurig, P.A., which is registered with the Abu Dhabi Global Market Registration Authority (Registration No. 29906) and licensed to carry out legal services and regulated as a DNFBP by the ADGM Financial Services Regulatory Authority. ~Greenberg Traurig's Berlin and Munich offices are operated by Greenberg Traurig Germany, LLP, an affiliate of Greenberg Traurig, P.A. and Greenberg Traurig, LLP. xGreenberg Traurig's Dubai office is operated by Greenberg Traurig Limited, a company registered in the Dubai International Financial Centre (Registration No. CL7238), regulated as a DNFBP by the Dubai Financial Services Authority and licensed by The Government of Dubai Legal Affairs Department. *Operates as a separate UK registered legal entity. +Greenberg Traurig's Mexico City office is operated by Greenberg Traurig, S.C., an affiliate of Greenberg Traurig, P.A. and Greenberg Traurig, LLP. »Greenberg Traurig's Milan office is operated by Greenberg Traurig Studio Legal Associato, an affiliate of Greenberg Traurig, P.A. and Greenberg Traurig, LLP. «Greenberg Traurig operates in the Kingdom of Saudi Arabia through Greenberg Traurig Khalid Al-Thebity Law Firm, a professional limited liability company, licensed to practice law by the Ministry of Justice. ›Greenberg Traurig's São Paulo office is operated by Greenberg Traurig Brazil Consultores em Direito Estrangeiro – Direito Estadunidense, incorporated in Brazil as a foreign legal consulting firm. Attorneys in the São Paulo office do not practice Brazilian law. ∞Operates as Greenberg Traurig LLP Foreign Legal Consultant Office. ¯Greenberg Traurig's Singapore office is operated by Greenberg Traurig Singapore LLP which is licensed as a foreign law practice in Singapore. ^Greenberg Traurig's Tel Aviv office is a branch of Greenberg Traurig, P.A., Florida, USA. ¢Greenberg Traurig's Tokyo Office is operated by GT Tokyo Horitsu Jimusho and Greenberg Traurig Gaikokuhojimubengoshi Jimusho, affiliates of Greenberg Traurig, P.A. and Greenberg Traurig, LLP. ~Greenberg Traurig's Warsaw office is operated by GREENBERG TRAURIG Nowakowska Zimoch Wysokiński sp.k., an affiliate of Greenberg Traurig, P.A. and Greenberg Traurig, LLP. Certain partners in GREENBERG TRAURIG Nowakowska-Zimoch Wysokiński sp.k. are also shareholders in Greenberg Traurig, P.A. Images in this advertisement do not depict Greenberg Traurig attorneys, clients, staff or facilities. No aspect of this advertisement has been approved by the Supreme Court of New Jersey. ©2026 Greenberg Traurig, LLP. All rights reserved..*